



羽生 春夫 はにゅう はるお

①東京医科大学病院 高齢診療科
(電話) 03-3342-6111 東京都新宿区西新宿 6-7-1

②総合東京病院 認知症疾患研究センター
(電話) 03-3387-5421 東京都中野区江古田 3-15-2

認知症、脳卒中、老年病、神経内科疾患など

●老年病専門医、神経内科専門医

得意分野・診療案内

認知症は様々な原因によって起こりますので、対応やケアもそれぞれ異なります。問診や診察、画像診断などの補助検査を活用しながら、早期診断と鑑別に重きを置いて診療しております。それによって適切な治療やケアを得ることができ、安定した状態を維持することができます。また、高齢者では、さまざまな身体疾患を合併しており、これらも併せて診療しております。身体疾患によって認知症の症状や経過は大きく影響されますので、認知症だけを診るのではなく、患者さんへの全人的、総合的な医療が必要となってきます。神経内科医としての認知症診療とともに、老年科医としての認知症をもつ高齢者の医療を得意としております。

診療ポリシー・患者さんへのメッセージ

認知症は早期診断と早期治療、対応が重要です。心配や疑いのある場合には、かかりつけ医とご相談の上、私たち専門医へ紹介していただくのがよいと思います。ご家族へ適切な対応法などもご紹介いたします。

高齢者の“認知症”を診るのではなく、認知症を伴った“高齢者”を診ることが私の診療ポリシーです。また、認知症の症状や進行経過は、個々の患者さんによって異なり、それぞれの患者さんに適した治療や対応を心がけております。

	個人 年間総治療数: 421 件 (2019 年)	過去 10 年間の総治療数: 4,877 件
治療実績・コメント	【治療の内訳】 (2019 年)	【主な治療実績】 (2019 年)
	①治療を継続中: 46%	アルツハイマー型認知症 214 件
	②治療を完結した (寛解): 0%	軽度認知障害 68 件
	③途中で患者さんが来なくなった: 12%	レビー小体型認知症 45 件
	④近隣のかかりつけ医に紹介した: 42%	血管性認知症 28 件
	⑤外科医に紹介した: 0%	その他 66 件
	認知症の早期診断に関する研究や生活習慣病 (糖尿病、高血圧など) からの対応、治療について 500 編以上の英文、邦文論文があり、国内外から高く評価されております。	
業績	第 38 回日本認知症学会学術集会会長 (2019 年 11 月、東京)、第 11 回アジア・オセアニア国際老年医学会 招請講演 (2019 年 10 月、台北)、日本認知症学会理事、日本老年医学会理事、日本脳血管・認知症学会理事【著書】『認知症にならない人がやっている脳のゴミ掃除』、『認知症を予防する生活習慣』 など	

外来予約は、予約専用ダイヤル **03-3387-5545** まで

